TOYAKO VoL.31

広報 とうや湖

10月
2008年

主な内容

・第２１回北海道ツーデーマーチ開催……３ｐ
・9月15日敬老の日 100歳おめでとう……４ｐ
・町内道の駅地場産品を格安で提供 ……５ｐ
・虻田町ごみ処理券が使えなくなります……８ｐ

桜ヶ丘保育所運動会

ー笑顔いっぱいの玉入れ競技ー

ご家族の深い愛情につつまれて誕生した
プリンスとプリンセスのご紹介です。
ご家族は「早く大きくなーれ」と
成長を楽しみにしていることでしょう。
いろいろな可能性を秘めて、
洞爺湖町に誕生した赤ちゃん、
その純粋な瞳は何を見つめているのでしょうか？

山神　夕奈（ゆな）ちゃん
博さん・孝子さん
７月７日生　　泉区

笹谷　菜々（なな）ちゃん
望さん・なつきさん
６月９日生　入１区

岡本　　祐（ゆう）くん
拓也さん・里佳さん
７月15日生　洞仁会

塩野谷　勝也（かつや）くん
孝二さん・久子さん
７月８日生　花和区

白木　咲真（しょうま）くん
彰吾さん・智美さん
７月25日生　洞第４

今野　ゆうらくん
満寿喜さん・美環さん
７月21日生　洞第３

第21回 北海道ツーデーマーチ開催

サミット開催記念コース設置

全国から1、896人のウォーカー集合 紺碧の洞爺湖満喫！

第21回北海道ツーデーマーチ（洞爺湖町、日本ウォーキング協会など主催）が、澄み切った秋空の下で、9月20日～21日、洞爺湖畔を主会場に2日間の日程で開催されました。

今年は、両日で1、896人の健脚自慢が全国各地から参加。

初日は、1、185人が洞爺湖ぐるっと1周（36㎞）、洞爺湖・豊浦パノラマ（20㎞）、洞爺町グルメ（13㎞）、火山科学館・金毘羅（5㎞）の4コースに加えて、今年特別の洞爺湖サミット記念コース（10㎞）に、チャレンジしました。

洞爺湖一周をめざす全国の健脚自慢のウォーカーら

最長コースの洞爺湖1周組約400人は、主会場を午前7時にスタートし、晴天の中、紺碧の色を一層際立たせる洞爺湖を眺めながら、時計回りでゴールを目指しました。

今年7月のサミット開催を記念して設けられた特別コースでは、ウインザーホテルを見学した後、洞爺湖温泉の主会場を目指して、午前9時30分に同ホテル駐車場をスタート。

くっきりと浮かびあがった羊蹄山を眼前に捉えながら、ウォーカーらは、力強く歩みを進めました。

2日目の21日は、うす曇の天候の中を、伊達・有珠ぐるっと1周（30㎞）、壮瞥・北の湖記念館（20㎞）、洞爺湖中島（10㎞）、西山火口散策（5㎞）の4コースに分かれ、総勢711人がコースごとにスタート。ウォーカーらは、まだ早い初秋の洞爺湖周辺を楽しみながら、完歩をめざしました。

羊蹄山を臨みながら特別コースを歩く皆さん

ごみ清掃をしながら歩く高校生

9月15日敬老の日

郷土の礎を築いた お年寄りに感謝

100歳おめでとう

9月12日、町では15日の敬老の日に関連して、今年度に100歳を迎える工藤キクさん(清水区)と賀上タツミさん(温1区)の二人に、長崎良夫町長から長寿のお祝いが渡されました。

工藤キクさんは、明治41年の10月17日秋田県生まれ。現在養護老人ホーム幸生園に入所しています。

当日は、長崎町長が同園を訪問し、お祝い状、お祝い金を手渡し、施設関係者とともに100歳を祝いました。工藤さんは耳は遠いが、歩行器で施設内を歩き、普段の生活も自分で行うなど、まだまだお元気の様子です。

賀上タツミさんは、明治42年3月25日福島県生まれ。同日、自宅に長崎町長が訪れ、長寿のお祝いを渡し、家族の皆さんといっしょに100歳を祝いました。現在は、お一人で住んでいて、隣にいる娘さんらがお世話をされています。

賀上さんも3食きちんと食べ、足腰もまだしっかりされています。

ご長寿おめでとうございます。

賀上タツミさん(中央)と家族の皆さん

工藤キクさん(中央)と施設関係者の皆さん

泉区長寿まつり 地域のお年寄りを祝う

今年も9月15日の敬老の日にちなみ、町内の各自治会で長寿を祝う会が催され、地域のお年よりの長寿をお祝いしました。

9月14日には、泉区主催の「長寿まつり」が開かれ、対象となる75歳以上のお年寄り約30人が参加しました。

主催者の挨拶の後、参加者を代表して石田卓さん（79歳）が「後期高齢者などといういやな言葉を耳にするが、これからもどうどうと胸をはって生きていきたい」と元気に挨拶し、宴に入りました。

参加者らは、ごちそうを食べながら、昔話に花をさかせていました。

盛り上がった泉区長寿まつり

味覚、収穫の秋
町内道の駅地場産品を格安で提供

3周年記念セールを行った道の駅あぷた

本格的な秋の訪れとともに、収穫の秋を楽しんでもらおうと道の駅あぷたと道の駅洞爺湖でそれぞれ格安セールを行い、多く人らで賑わいました。

同あぷたでは、9月27日～28日の両日「3周年記念大収穫祭」が開かれ、野菜の他、鮭やタコなどの地場の海産物が安価で提供されました。

当日の目玉は、千円以上買上げた人の抽選。秋鮭1本やウニ丼ペアセットなどのほか、野菜、特産品詰め合わせがプレゼントされ、はずれでもにんじん、じゃがいもの詰め放題が当たるという大盤振る舞い。

1本でも多く入れようと、工夫をこらし、真剣な顔つきでつめ放題に挑んでいました。

一方同洞爺湖では、「オープン感謝セール」が9月28日開催。かぼちゃ、たまねぎ、大根、キャベツなどの新鮮野菜が、100円から200円の格安で提供され、財田の新米も登場しました。

また今が旬の各種じゃがいもの地方発送も行われ、おいしい洞爺の野菜を、行楽客にアピールしていました。

新鮮野菜が格安で提供された
道の駅洞爺湖オープン感謝セール

秋の運動会シーズン到来
町内各保育所で運動会開く

9月に入り、町内の保育所で運動会が開かれ、園児らは、リズム運動、かけっこ、遊戯などに元気いっぱい取組みました。

本町・入江保育所合同運動会は、晴天の強い日差しが照りつける9月14日、虻田小学校グラウンドで開かれ、運動会定番の玉入れ、つなひきを始め、障害物リレー、対抗リレーなど紅白に分かれて個人、団体の17種目で競い合いました。

園児らは、父母や祖父母などの応援を背に受けて、一つひとつの競技を楽しんでいました。

桜ケ丘保育所は、9月6日洞爺湖温泉中学校のグラウンドで行われ、こちらも紅白対抗リレーや遊戯などが披露されました。

父母参加の樽回しのリレーでは、樽がうまく回らず珍プレーが続出し、会場を大いに沸かせました。

楽しげに競技を行う園児ら（合同運動会）

後ろの走者が気にかかる紅白リレー
（桜ケ丘保育所運動会）

○まちのわだい○

竪穴住居の復元めざす 入江・高砂貝塚の発掘始まる

9月8日から、教育委員会では、国指定史跡「入江・高砂貝塚」の発掘調査を始めました。

町では、2010年から2013年の3年かけて、入江貝塚と高砂貝塚を結びつけた史跡公園の整備を検討していて、今回の調査では、その目玉となる竪穴住居の全体像を把握するためのデータ収集を主な目的としています。

これまでの調査では、縄文時代後期（約4、000年前）の3件の住居跡や石組み炉などが確認されました。今回は、その構造や炉の個数など全体像に迫る計画です。

作業は、今月末まで行う予定です。興味のある方は見学してみてください。

入江高砂貝塚の発掘作業風景

望羊台広場に㈱高橋建設 エゾヤマザクラ植樹

サミット開催を機に造成された望羊台広場（旧マザーホテル跡）に、9月9日㈱高橋建設（高橋哲也社長）が、エゾヤマザクラ5本を植樹しました。

同社では、「公園に何か記念に残るものを」ということで、植樹を考え、実現の運びとなりました。

天候に恵まれ、強い日差しが照りつける中、社員の皆さん12人が、1本1本丁寧に同ヤマザクラを植付けました。

高橋社長は「多くの人に楽しんでもらえる公園になってもらいたい」と今後に期待していました。

植樹に精を出す高橋建設の皆さん

あんずの会 学校に会員手づくりの雑巾を寄贈

9月10日、駅と役場をつなぐ自由通路の清掃など、様々なボランティア活動を行っている、町内ボランティア団体「あんずの会」（山田一子会長＝会員36人）が、教育委員会を訪れ雑巾200枚を寄贈しました。

当日は、会の代表二人が、「学校で使っていただきたい」と会員手づくりの雑巾を手渡し、真屋教育長が「雑巾は、各学校でなくてはならないもので、非常にありがたい」と感謝の言葉を述べました。

真屋教育長にぞうきんを渡す山田会長

取れたての野菜でピザ作り 親子20組参加出来栄えに大満足

9月13日、NPO法人イムノサポートセンター（札幌市、理事長・西村孝司北海道大学教授）が主催して、楽しみながら食べ物について考えようと、「親子料理教室」がさわやかで開かれ、20組の親子が、自ら収穫した野菜を使ってピザ作りに挑戦しました。

当日農家の畑から参加者が直接調達した野菜を材料に、西村教授と三田村理恵子先生（藤女子大講師）の指導の下、調理開始。

なれない手つきながら、ジャガイモの皮むきなどお母さんと楽しみながら野菜ピザをつくりあげました。最後に試食し、おいしい出来ばえに顔もほころんでいました。

ピザ作りを楽しむ子どもら

○まちのわだい○

先住民族供養祭 厳かに執り行う

9月14日、晴れわたった秋空の下で、洞爺湖町先住民族供養祭（主催北海道ウタリ協会虻田支部・妻木征男支部長）が、入江の歴史公園にあるアイヌ民族慰霊碑まえで、関係者約20人が参加して行われました。

当日は、同協会会員を始め、長崎良夫町長や教育関係者、郷土史研究会の皆さんが、読経の中、1人ひとり焼香して、先祖の霊を慰めました。

最後に妻木征男支部長が「毎年いろんな方のご協力をいただき供養祭が開催できることをお礼申しあげます。」と挨拶を行い、式を終了しました。

厳かに執り行われた先住民族供養祭

目玉のジャガイモ詰め放題が大好評 ACとうや収穫祭開く

農業後継者のグループACとうや（田中健会長＝会員17人）が、昨年から始めた「ACとうや収穫祭」が、9月21日、水の駅の前にある農商連携広場で開かれました。

今年も、1本50円のトウモロコシの他、100円から200円の格安の値段でキャベツ、人参、ゴボウ、ミニトマト、レタスなどが販売されました。

特に今年も200円でのジャガイモ詰め放題には、多くの人がチャレンジし、袋がいっぱいに詰め込んでいました。

じゃがいもつめ放題にチャレンジ！

恒例の秋のクォーターマラソン 声援を背に児童ら力走

洞爺湖町陸上競技協会が主催する、秋の恒例第13回洞爺湖町クォーターマラソン駅伝大会（皆川一男大会長）が、9月23日ふれ合いセンターをスタートに行われました。

大会は、小学生低学年が2チーム、同高学年が6チーム参加して、ふれ合いセンター～でんでんちびっ子広場までの1往復を、5人でリレーして競い合いました。

参加した児童らは、父母や仲間の声援を背にしながら一生懸命走り、心地よい汗を流しました。

優勝は、低学年がスーパーチーム、高学年がファイターズ村田U-21in6年2組。

優勝したファイターズ村田
U-21ｉｎ6年2組

故白井信男さん 叙勲瑞寶雙光章受章する

故白井信男さん（青1区）が、この度伊達市教育委員会の推薦によって、瑞寶雙光章を受章されました。

同章は、公共的な分野で功績を残した人に授与されるもので、白井さんの38年間の永きに渡る教師生活と保護司、遺族会長などの社会的な活動が高く評価されたものといえます。

夫人のせつ子さんは「大変名誉なことでありがたく思います。ただ主人が生きていれば喜びも違ったものになったと思います」とご主人の死を残念そうに話していました。

賞状を手にするせつ子夫人

生活環境課（☎　７４－３００６）

虻田町ごみ処理券が使えなくなります。

旧虻田町が販売した「虻田町ごみ処理券」は11月30日で使えなくなります。
対象となる「虻田町ごみ処理券」をお持ちの場合は、「洞爺湖町ごみ処理券」と無償で交換いたしますので、お手数をおかけしますが、次のところまでお持ちください。
（「虻田町ごみ処理券」が貼ってあるごみは、12月以降は回収できませんのでご了承ください）

【使用・交換期限】
○平成20年11月30日

【交換場所】
○役場生活環境課窓口
○洞爺湖温泉支所窓口

【交換対象となるごみ処理券】

リサイクルしなくちゃダメなんです！

テレビ、洗濯機、冷蔵庫・冷凍庫、エアコンは回収できません！

テレビ、洗濯機、冷蔵庫・冷凍庫、エアコンは、法律でリサイクルが義務付けられています。
ごみステーションに排出されても町では回収できませんので、家電販売店に処理を依頼するかご自分で「指定引取場所」に搬入しなければなりません。
詳しくは、役場生活環境課までお問い合わせください。

品　目	金　額
テレビ	２，８３５円
エアコン	３，１５０円
冷蔵庫・冷凍庫	４，８３０円
洗濯機	２，５２０円

【リサイクル料金】
※家電販売店に処理を依頼する場合には、別途運搬料金がかかります。

まち美化ボランティア

すでに多くの団体、個人のみなさんが活動しています。
美しい洞爺湖の自然や道路、公園など地域の公共の場をみなさんの手できれいにしてみませんか？

【登録状況】○ 個人21 名
○ 団体15 団体（481 名）
（9月25日現在）
※登録は引き続き受け付けています。

ー活動紹介ー

今月は、女性サークルの「あんずの会」（会長山田一子）をご紹介します。
あんずの会では、毎月1回、役場本庁舎とJR洞爺駅をつなぐ自由通路の清掃活動を行っています。
利用者の方にも大変喜ばれています。

国民健康保険から…

精神障がい者の方の通院医療費を助成します！

「重度心身障害者給付事業」の給付対象者を拡大し、重度の精神障がい者の方についても同制度が利用いただけるようになりました。

平成20年10月からは、身体障がい者、知的障がい者に加えて、精神障がい者の方も制度の対象者として追加されることになりました。

助成の概要は次のとおり。

■対象者　『精神保健福祉手帳』1級をお持ちの方

■対象医療　通院医療、訪問介護、柔道整復など（※精神通院のみでなく、一般の通院医療も対象となります）。

■実施期日　平成20年10月1日から以降の診療分から助成を行います。

小学生の入院医療費等を助成します！

「乳幼児等医療給付事業」の給付対象者を拡大し、小学生の方についても入院医療費等について同制度がご利用いただけるようになりました。

平成20年10月からは、0歳から就学未満に加えて、小学生も制度の対象として追加されることになりました。

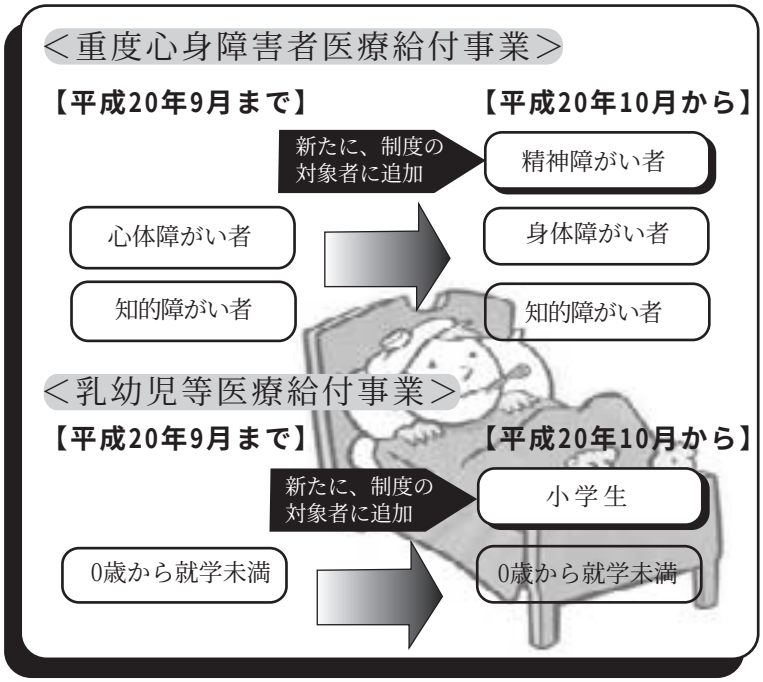
助成の概要は次のとおり。

■対象者　小学生

■対象医療　入院医療、指定訪問介護

■実施期日　平成20年10月1日以降の診療分から助成を行います。

制度の詳細、申請手続きにつきましては、住民課国保医療係☎74-3002へ問合せください。



黄色い旗の波でドライバーに交通安全アピール

9月21日～30日の期間行われた秋の全国交通安全運動の一環として、虻田地区と洞爺地区で、「黄色い旗の波運動」が行われました。

虻田地区では、9月24日、虻小、虻高、各自治会、老人クラブ、交通安全協会などから約150人が集い、あぶた体育館前で道行くドライバーに安全運転を訴えました。

同じく9月29日には、洞爺地区でも、保育所、とうや小、交通安全協会の皆さんが参加して、JAガソリンスタンド前で、黄色い旗を振り、交通安全をアピールしました。

虻田地区での黄色い旗の波運動

洞爺地区での黄色い旗の波運動

虻田交番から

最近、漁業関係者の作業場内での盗難が多発しています。

防止のためパトロールなどを強化していますが、関係者の方も、作業場の戸締りに十分気をつけてください。気がついたことがあれば、虻田交番☎76-2110までご連絡ください。

年金
…そこが知りたい

住民課戸籍年金係☎ 74－3002

国民年金保険料の収納業務の民間委託が拡大されました！

北海道内では、国民年金保険料が未納となっている方に対する「電話や文書による納付督励」や「戸別訪問による納付督励及び保険料の収納業務」について、民間委託を実施しています。

平成20年10月からは、6ヶ所から12ヶ所の社会保険事務所で実施と拡大されました。従来官が行ってきた事業に民間事業者の参入機会を広げ、民間事業者の創意工夫やノウハウの活用により、低コストでより良いサービスの提供を目指す「市場化テスト事業」として導入されたもので、社会保険庁から委託を受けた民間事業者が電話や文書、戸別訪問などで国民年金保険料の納付のご案内を行っております。（民間委託は「競争の導入による公共サービスの改革に関する法律」第33条に基づいて実施しています。）

■委託業者・実施地区

受託民間事業者	株式会社オリエントコーポレーション	株式会社トライアイ
対象社会保険事務所	札幌東・札幌西・札幌北（次、平成20年10月から実施）新さっぽろ・旭川・室蘭小樽・北見・帯広	函館・釧路・苫小牧

＊室蘭管轄区域　室蘭市・登別市・伊達市・豊浦町・洞爺湖町・壮瞥町

■実施期間
平成19年10月1日～平成22年9月30日

＜注意点＞

・民間事業者の担当者が保険料をお預かりして保険料を収納する場合には、必ずお客様が保険料の納付書をお持ちの場合に限られています。社会保険庁が発行した保険料の納付書をお持ちでない方から、民間事業者の担当者が現金をお預かりして、領収書を発行することはありません。

・民間事業者に提供する個人情報は、納付督励を行ううえで必要となる国民年金保険料の未納者情報に限定しており、さらに取扱事業者に対しては「個人情報の保護に関する法律」や社会保険庁独自の取扱規定、本事業に係る委託契約書等で、目的外使用や閲覧、漏洩、複写等を禁じるなど厳格な安全管理措置を講じています。

詳しくは、室蘭社会保険事務所へ ☎0143-24-7104

わたしのうた

短歌 【あぶた短歌会】九月定例会

野分き立ち風寒いおり灯油の値　元田フジ子
　下るとききて心ぬくもり
日本の悔恨と悲傷の史実なり　赤塚瑛子
　八月十五日不戦を誓ふ
爛酒を減らさず増やさず糧となし　太田智
　男の寿命の七十九めざす
さびしくて美しきかな天の川　大西芳子
　わが恋う人みな遠くはるけし
空高く秋明菊の色も冴へ　北島加代
　吹く風何時しか秋を連れ来る
さなぎだに老いゆくものをはつか持つ　山木孝
　ものさえ崩るる音の侘しさ
米寿祝ぐ町よりの使者訪ねきて　室野晃慶
　袋の重し長寿祝金
短歌詠みを取柄となしてゐる我れは　大久保とみ乃
　貧しき意志耕す如く

俳句 【あぶた俳句会】九月定例会

近みちをくぐりて背負ふ露の玉　那須伶子
とうきびを齧る口元父に似る　小笠原勇
蕎麦の花風にまかせて通ひ農　井村育子
亭亭とポプラの老樹杜夕焼　矢野知子
豊の秋歯並びのよい貨車停まる　三瓶修
とうきびの穂に残照と野鳥かな　塩川サチ子
とうきびを喰む娘の耳輪光りあふ　菅原敏子

消防だより119

10月の広報テーマ

「暖房機器の安全な取扱いの推進」

10月15日から31日まで
秋の火災予防運動実施中です

ストーブなどの安全な取扱い

これから、寒い秋から一段と寒さが厳しくなる冬へと、ストーブなどの暖房機器が恋しくなる時期です。暖房機器などを使用する機会が多くなり、火災の発生が心配される時期でもあります。

ストーブなどの使用にあたっての注意事項

・ストーブの近くに紙や衣類など燃えやすいものを置かないこと。
・ストーブの近くでヘアースプレー等の引火の危険性があるものを使用しないこと。
・カーテンなどがストーブに接触しないように、離して使用すること。
・ストーブの上方に洗濯物等を干さないこと。

使用する前に点検・整備

・暖房シーズン前には、十分な点検・整備を行い、故障している場合は専門の業者などに修理を依頼してください。

設置方法

・地震時の震動により転倒しないよう、固定する必要のあるストーブ等は、必ず固定すること。また、煙突がついているものは、金属の支線などを使用して固定すること。

「エアゾール式簡易消火具」破裂事故による被害の防止・軽減のお知らせ

ヤマトプロテック社製造のエアゾール式簡易消火具の一部において、製造工程上の不具合が原因で、内部腐食の進行により、液漏れや亀裂・破裂がおこる可能性がある事が判明しました。

ヤマトプロテック社では自主回収を行っています。

なお、詳しいことについては、次のところへ問い合わせください。

問合せ　ヤマトプロテック㈱お客様相談窓口（☎0120-801-084）

消防署への問合せ　洞爺湖消防署予防課（☎76-2119）

虻田小学校2年生写生会で来署

9月5日（金）に、虻田小学校2年生が、洞爺湖消防署へ写生会のため来署。子供らは、元気よく「僕は大きい消防車、私は小さい消防車を描きます」とそれぞれの描きやすい場所へ移動し、画用紙いっぱいに大きく描く子、小さく描く子などさまざまに絵を描いていました。

絵を描く前に、消防について疑問がある子は消防職員に活発に質問していました。

消防自動車を描く虻小2年生

統一標語

「火のしまつ　君がしなくて　誰がする」

fire

8月の

●火災件数　0件
●救急件数　44件

すこやか洞爺湖

健康福祉センター ☎76－4006

女性とがん

みなさんご存知のように日本人の死亡率の第一位はがんですね。日本人のがん発生部位を見ると、従来は胃がんが一番多かったのですが、最近女性では大腸がんが一番となっています。大腸がんは食生活の欧米化が大きくかかわっていると言われ、30～40歳代の若い人たちにも患者が急速に増えています。

洞爺湖町のがんによる死亡率は全国とほぼ同じですが、女性の1996年から2005年の死亡数を見ると、胃がん25人、肺がん22人、大腸がん21人、すい臓がん19人、乳がん13人、子宮がん4人でした。全国に比べすい臓がんが多い傾向がありました。

胃がん～原因は食塩の多い食品の摂取、過度の飲酒、喫煙、こげた食べ物もよくないとされ、逆に緑黄色野菜は胃がんの発生率を抑えます。かかりやすい年代は50～60歳代で60％を占めます。

肺がん～いろいろな種類のがんができますが、最も多いのが腺がんといわれるものです。中高年の女性に多く、女性患者の約80％は非喫煙者です。大気汚染やほこりなども大きく影響すると見られています。もちろん喫煙による種類の肺がんもみのがせません。

大腸がん～原因は食生活の欧米化で、動物性脂肪・たんぱく質の摂取量の増加と、食物繊維の摂取量の低下があげられます。かかりやすいのは40歳からで、ピークは60歳代。脂っこい料理が多い人、便秘の人は注意が必要です。

すい臓がん～かかりやすい人は動物性脂肪や高たんぱくが中心の食事、緑黄色野菜の不足、喫煙(非喫煙者の2倍)をする人です。50～70歳代が80％以上を占め、高齢者に多いのが特徴です。

乳がん～乳がんの患者数は年々増えており、全国で年間約2万人がかかっていて、40～50歳代に多く見られます。原因には遺伝、動物性脂肪の摂取の増加、肥満などがあげられています。妊娠・出産の経験がない人、授乳経験のない人などは乳がんができやすいといわれています。

子宮がん～子宮頸がんと子宮体がんに分けられますが、これらの危険因子は別です。頸がんはヒトパピローマウイルスの感染と言われ、早婚やパートナーが多い人。体がんは妊娠出産経験の少ない人で、50歳代の閉経後に多く見られますが、最近は30～40歳代でかかる人も珍しくありません。

食生活の欧米化とともに女性を取り巻く環境も変化し、がんにかかる人が増えています。しかし検査や治療も進歩し、早く見つけ、身体に負担がかからず、後遺症を残さない治療ができるようになってきました。がんにかからないためにストレスをコントロールしたり、禁煙したり、笑うことで免疫力をアップしたり。健康は女性のすばらしい魅力の一つです。自分磨きに検診も取り入れてくださいね。洞爺湖町では女性のミニドックを11月5日洞爺地区、11日虻田地区で行います。受診をお待ちしています。

室蘭地方精神保健協会「やさしい精神保健講座」

■日　　時 ①11月22日(木)講義「こころの病気について」／②11月29日(木)講義「精神障がい者をとりまく法律と活用できる資源について」／③施設見学(12月3日～7日の間で日程調整中)／④12月13日(木)「当事者・家族からの体験発表」を予定

■場　　所 ①②④室蘭市市民会館(13時30分～15時30分)

■申込期限 11月15日(木)室蘭地方精神保健協会へ電話で申込。

■詳　　細 室蘭保健所子ども・保健推進課精神保健福祉係 ☎0143-24-9847

社会を明るくする標語

洞爺湖町合同補導委員会（永井信久委員長）が、6月30日から8月29日の2カ月間虻田地区の各小中学校で「社会を明るくする標語」を募集し、各学校ごとの入賞作品が決定しましたので、紹介します。

【虻田小学校】

〈優秀賞〉
『おはようで　きょうもたのしい　いちにちだ』　1年　木村　研太
『ふしん者だ　キャーとさけぼう　そのゆう気』　3年　相澤　広大
『ゴミ拾い　地球が優しく　ほほえむよ』　5年　松崎　彩音

〈優良賞〉
『ありがとう　ともだちになる　ことばだよ』　1年　竹迫　湧太
『おはようは　みんなの元気　朝の声』　2年　小松　飛翔
『いのちはね　一人の心に　ひとつだけ』　2年　仲本　太陽
『いじめたら　自分の心も　きずつくよ』　4年　熊谷　有美
『あいさつで　笑顔あふれる　洞爺湖町』　6年　尾形　麻実
『「ありがとう」とてもうれしい　言葉だな』　6年　松本　佳奈

【虻田中学校】

〈優秀賞〉
『人生は　勇気ひとつで　変えられる』　2年　布施　美雪
『「ありがとう」笑顔になれる　愛言葉（あいことば）』　2年　山本真佐花
『あいさつで　どんどん広がれ　笑顔の輪』　2年　西澤　美咲

〈優良賞〉
『あいさつは　人と人との　パスポート』　2年　老久保朝飛
『洞爺湖町　自然も人も　青く澄（す）み』　2年　ジェフ・ペラル
『友情に　うそいつわりは　必要なし』　2年　高橋　和宏
『一期一会　ともだち　いちばん　大切に』　2年　河島　春香
『守るべき　マナーはいつも　心（こころ）にある』　2年　横山　桃子
『あいさつは　人の心　快晴に』　2年　西成田幸嗣

【洞爺湖温泉小学校】

〈優秀賞〉
『こんにちは　大人もこどもも　あいさつを』　2年　竹澤　遥
『とおいとこ　行くならバスか　電車でね』　3年　宍戸　豊
『森の中　虫がいっぱい　夏の音』　6年　佐藤　祐介

〈優良賞〉
『おはようと　あいさつしたら　いいきもち』　1年　成田　明良
『あいさつを　しっかりすると　いいきもち』　2年　緒方　康太
『木を切ると　どんどんすすむ　温だんか』　3年　米澤　柊太
『あいさつは　大きな声で　ハッキリと』　4年　藤兼　聖子
『おんだんか　エコをつかって　止めようよ』　5年　阿部　稔
『帰り道　ぼうはんブザー　つけようね』　6年　竹澤　翔

【洞爺湖温泉中学校】

〈優秀賞〉
『やめようよ　いじめはだれも　望まない』　1年　吉田　詩織
『まもりぬこう　緑の地球　ぼくらの手で』　3年　外川　遥
『犯罪は　自分の家族を　傷つける』　3年　桑島　小幸

〈優良賞〉
『とおりぎわ　そっとあいさつ　うれしいな』　1年　原　典弘
『考えて　地球が笑う　その方法』　3年　齊藤なつみ
『日の光　差し込む場所に　笑顔あり』　3年　藤井　啓吾
『しあわせは　いつも自分の　中にある』　3年　荒町　晃生
『健康は　なくしてわかる　たからもの』　3年　浅川　雄太
『レジぶくろ　家からじさんで　エコロジー』　3年　上茶　歩美

北海道洞爺湖サミット開催記念 北海道墨彩画選抜展

北海道洞爺湖サミットの開催を記念して、北海道墨彩画選抜展（主催NPO法人国際芸術文化協会）が開かれ、受賞が決定しました。町内関係分を紹介します。

■洞爺湖町長賞
▽石橋寿美江さん（千葉市）
「松毬」

■洞爺湖サミット特別町長賞
▽黒澤友義さん（登別市）
「鮎」

■駐札幌大韓民国総領事館功績付与賞
▽高尾　桂さん（青1区）
「祈りのかたち」

《色紙部門》

■洞爺湖町長賞
▽小杉徳芳さん（入1区）
「墨絵」

■洞爺湖町教育長賞
▽朝倉和子さん（温1区）
「彩色画」

■国際交流秀作町長賞
▽原　昌明さん（財田）
「書画」

特定健康診査、肝炎ウイルス・エキノコックス症・各がん検診のお知らせ

地区	洞爺地区		虻田地区		
日程	11月5日（水） 女性のみ受診可	11月6日（木） 男女とも受診可	11月11日（火） 女性のみ受診可	11月12日（水） 男女とも受診可	11月13日（木） 男女とも受診可
会場	洞爺ふれ愛センター		健康福祉センターさわやか		
受付時間	①8：00～8：20 ②8：30～8：50 ③9：00～9：20 ④9：30～9：50 ⑤10：00～10：20	①6：30～6：50 ②7：00～7：20 ③7：30～7：50 ④8：00～8：20 ⑤8：30～8：50 ⑥9：00～9：20	①7：30～7：50 ②8：00～8：20 ③8：30～8：50 ④9：00～9：20 ⑤9：30～9：50 （⑥⑦は乳がん・子宮がん検診のみ） ⑥12：30～12：50 ⑦13：00～13：20	①6：30～6：50 ②7：00～7：20 ③7：30～7：50 ④8：00～8：20 ⑤8：30～8：50 ⑥9：00～9：20	①6：30～6：50 ②7：00～7：20 ③7：30～7：50 ④8：00～8：20 ⑤8：30～8：50 ⑥9：00～9：20
検診項目	特定健診・胃がん・大腸がん・肝炎ウイルス・エキノコックス・乳がん・子宮がん	特定健診・胃がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス・エキノコックス	特定健診・胃がん・大腸がん・肝炎ウイルス・エキノコックス・乳がん・子宮がん	特定健診・胃がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス・エキノコックス	特定健診・胃がん・大腸がん・前立腺がん・肝炎ウイルス・エキノコックス

◆時間予約制・定員制ですので、お早めにお申込ください。

■特定健康診査について

これまで洞爺湖町が実施していた基本健康診査と保健指導は、特定健康診査と特定保健指導に変わりみなさんが加入している医療保険者（国保、政管健保、共済組合、組合健保等）が実施することになりました。

※洞爺湖町国民健康保険に加入されている方

今回お知らせする11月の集団健診又は各医療機関で個別健診を受診できます。

なお、平成20年度に達する年齢が40歳以上74歳以下の方には、６月下旬頃に受診券を送付していますので、年に１回の特定健康診査を受けるようにしましょう。

※洞爺湖町国民健康保険以外に加入されている方

政管健保や共済組合等その他の医療保険に加入されているご本人の方は、職場で行われる健診をお受けください。被扶養者の方については、各医療保険者が発行する受診券をお持ち頂くと今回の集団健診を受けることができます。受診の際には受診券が必要になりますので、お手元に受診券がない場合は加入している医療保険者へお問い合わせください。

なお、後期高齢者医療保険に加入している方と、洞爺湖町健康保険に加入していて平成20年度に75歳に達する方へは、受診券は送付されませんが無料で受診することができます。

■洞爺湖町に住民票があり、下表の年齢に該当する方が対象となります。

加入している保険 ／ 平成20年度に達する年齢	洞爺湖町国民健康保険	後期高齢者医療保険	社会保険・共済組合等のその他健康保険の被扶養者	生活保護世帯
30歳～39歳 (S44.4.1～S54.3.31)	無　料		自己負担額 2,000円	無　料
40歳以上74歳 (S9.4.1～S44.3.31)	無　料 (洞爺湖町国保の受診券が必要です)	無　料	(各保険の受診券が必要です) 受診券により自己負担が必要となる場合があります。	無　料
75歳以上 (S9.3.31以前生まれ)	無　料	無　料		無　料

■各がん検診について

検診名	検査内容	対象	検診料
胃がん検診	バリウム検査	30歳以上の方	2,000円
大腸がん検診	便潜血反応		1,000円
前立腺がん検診	血液検査	50歳以上の男性	2,000円
肝炎ウィルス検診 ＊ただし、過去に肝炎ウイルス検診を受けたことのある方、肝炎治療を受けている方はご遠慮願います。	血液検査	満40歳以上となる方で過去に一度も肝炎ウイルス検診を受けたことのない方	500円
エキノコックス症検診	血液検査	平成15年以前に受けられた方または初めて受ける方	無料
乳がん検診	視触診＋マンモグラフィ	40歳以上の女性	2,000円
子宮がん検診	細胞診	20歳以上の女性	1,500円
	超音波検査		500円

※　乳がん検診と子宮がん検診は、２年に１度の受診となりますので去年受診された方ご遠慮ください。
※　洞爺湖町国民健康保険加入者、70歳以上の方、生活保護世帯は無料です

申込方法

<虻田地区の方>
健康福祉センターまで電話にてお申込みください

<洞爺地区の方>
自治会回覧「健康診断申込書」に記入し班長、自治会長へお渡しください。又、電話でも申込みを受け付けています。
（電話申込は健康福祉センターさわやかまで）

■締切日
10月20日（月）まで

健診の予約・内容について
□健康福祉センターさわやか　☎76－4006

受診券について
□住民課国保医療係　☎76－3002

◆消費者連絡会だより◆

第26回洞爺湖町消費生活展を終えて

10月4日（土）あぶたふれあいセンターにおいて、第26回洞爺湖町消費生活展を行いました

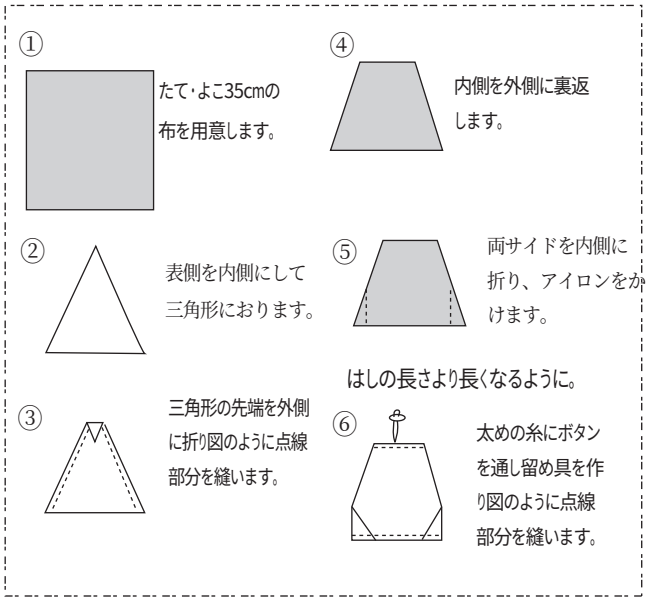
洞爺湖町の皆さんに日頃の生活の中で役立つ情報を、分りやすく伝えられるよう、いろいろと工夫を凝らして行ってきて、もう26回になりました。

今年も洞爺湖町の地場産品、野菜、三陸産煮干・花かつお・長ひじきの販売やリサイクルで沢山のものを安価で提供できました。

そしてエコ生活を取り上げて、風呂敷の活用方法や、マイはし袋の作り方の紹介を行ってみました。生活展で紹介した『マイはし袋』の作り方を紹介します。

たくさんの町民の方々の参加ご協力本当にありがとうございました。これからもまた、生活に役立つ知恵、情報を勉強して伝えていきたいと思っております。

マイはし袋の作り方



にぎわいを見せる消費生活展

消費者連絡会のおすすめ品

酸化防止剤、合成保存料等を一切使用していない三陸名産品をおすすめしています。

煮干　300g　600円
花かつお　75g　300円
長ひじき　75g　400円

毎月21日を締切りとし、27日に受け渡します。

虻田　佐々木宅　☎76－4589
温泉　岡村宅　☎75－2704
役場産業課　☎74－3005

シリーズ⑤

縄文人の心と文化

～自然との共生を探る～

教育委員会　学芸員　角田隆志

入江・高砂貝塚では縄文時代前期（約5、000年前）から晩期（約2、500年前）に作られたお墓が40基以上見つかっています。これらは貝塚に埋葬されていたので、何千年も経た今でも人骨が腐らずに残っていて、埋葬の方法がよくわかりました。このうち、高砂貝塚でみつかったお墓についてご紹介します。

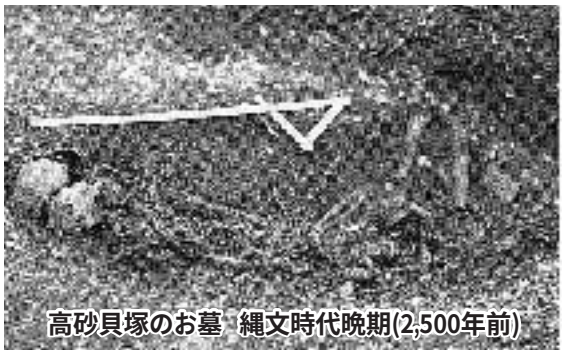
高砂貝塚では、縄文晩期のお墓が28基みつかりました。大きいものでは長さがおよそ1m、幅が60cmくらいの楕円形です。

埋葬するときにはベンガラ（赤色顔料）をふりまいて、その上にヒトを横たえて、土器などの副葬品を備えてから埋められていました。

これらのお墓のうち、人骨の残りのよい24体を調べてみると、15歳未満とみられるのは8体ありました。これは全体の1／3にあたります。いかに幼少期の死亡率が高かったかがうかがえます。ちなみに縄文人の平均寿命はおよそ30歳前後と推定されていますので、現在と比べて短命だったことがわかります。この中には、病気や事故でなくなった例も少なくなかったと思います。

高砂貝塚ではそのようなことをうかがわせるお墓が見つかっています。このお墓に埋葬されていたのは成年の女性でしたが、よく調べてみると骨盤のあたりから胎児の骨が見つかりました。このことから、女性は妊娠をしていて何らかの原因で母子ともになくなってしまったと考えられます（写真）。

また、このお墓には人骨が覆われるほどベンガラがたくさんまかれていました。ベンガラは赤い色をしていることから、これを血に見立てたと考えることができます。血には生命を維持する霊魂が宿っているとする信仰があって、この母子を埋葬した人たちは、ベンガラによってまた生まれ変わってくることを祈ったのかもしれません。



高砂貝塚のお墓　縄文時代晩期(2,500年前)

英国から新しい青年来町！

洞爺国際交流協会（五十嵐優子会長）が、窓口になって、1年交代で英国青年の受け入れを行っていますが、今年は、初めて女性が来町し、ボランティア活動を通して、地元の人達と様々な交流をしていくこととなります。様々な機会で二人と接することがあると思いますので、気軽に声をかけてあげてください。

▽ザラ・ジュースミスさん（18歳）＜イングランド・ウインダーミア出身＞

Q　洞爺湖町の印象はどうですか？

A　素敵な町で、ここに来られてラッキーです。

Q　日本食で好きな食べ物と嫌い物はなんですか？

A　好きなものはラーメンとつくね。嫌いなものは、大根です。

Q　今後洞爺湖町でやって見たいことは？

A　マーシャルアーツとスキー

▽ハナ・パターソンさん（17歳）＜スコットランド・グラスゴー出身＞

Q　洞爺湖町の印象はどうですか？

A　住んでいた町よりとてもきれいな町です。

Q　日本食で好きな食べ物と嫌い物はなんですか？

A　好きなものは、うどんと天ぷら。寿司が嫌いです。

Q　今後洞爺湖町でやってみたいことは？

A　フラワーアレンジとスキー

こんにちは社会教育です

新刊案内

開館時間の変更
午前10時～午後4時20分
（毎木曜日・祝祭日休館）

あぶた読書の家 10月の休館日　・16日・23日・30日　**祝日**・13日・11月3日

■あぶた読書の家　☎76-2100

<一　般>▽元気な一汁一菜（小林ケンタロウ）▽お休みの日はお裁縫（田中ハンナ）▽ふとらないお菓子Part 1・2（茨木くみ子）▽土御門家・陰陽事件簿シリーズ①②③（澤田ふじ子）▽地の日天の海上・下（内田康夫）▽おそろし（宮部みゆき）▽麻酔科医（江川晴）▽未刊行エッセイ集帰省（藤沢周平）

<児童書>▽発達と生涯を考える本シリーズ　全12巻（ミネルバ書房）▽ほんとうのおおきさ動物園〈小菅輝之・福田豊文〉▽すごい！うちでもこんな実験ができるんだ！！米村でんじろう先生のスーパー個人授業（米村でんじろう）

■みずうみ読書の家　☎75-4702

<一　般>▽青春の十字架（森村誠一）▽昭南島に蘭ありや上・下（佐々木譲）▽時が滲む朝（楊逸）▽年をとって初めてわかること（立川昭二）▽切羽へ（井上荒野）▽世界のたね（アイリック・ニュート）▽凍河（五木寛之）▽やまと教　日本人の民族宗教（ひろさちや）▽北海道　自然100選紀行（朝日新聞北海道支社）▽地学雑誌　975号有珠山特集（東京地学協会）

<児童書>▽ハクチョウ（竹田津実）▽ゆきのかたち（高橋健司）▽アンモナイトの夏（木本洋子）▽はつゆき（西片拓史）▽草の牛乳（野原由香利）

＊＊＊

information

お知らせ

行政相談所の開設

10月20日から始まる「秋の行政相談週間」に合わせて『行政相談所』を開設します。

行政相談委員は、皆さんが暮らしの中で役所の仕事について困っていることや、分らないことについて、公平な立場で問題の解決にお手伝いをしています。

相談は無料で秘密は厳守されます。この機会に是非お気軽にご相談ください。

（虻田地区）

■日　時　10月24日（金）
13：00～16：00

■場　所　あぶたふれ合いセンター

（洞爺地区）

■日　時　10月24日（金）
13：00～16：00

■場　所　洞爺総合センター

■問合せ　住民課住民係
☎74-3002

◆相談は、電話でも随時受け付けておりますので、お気軽にご相談ください。

▼行政相談委員（虻田地区）
南　繁美　☎76-3537

▼行政相談委員（洞爺地区）
近藤利男　☎82-5409

年末調整説明会

室蘭税務署では、平成20年分年末調整の説明会を開催いたします。

■日　時　11月20日（木）
14：00（於洞爺ふれ愛センター）
11月21日（金）
10：00（於あぶたふれ合いセンター）

■対　象　給与を支給している事業者

■内　容　年末調整のしかた、留意事項、用紙の記載方法、今年度の改正点、電子申告の利用について

■問合せ　室蘭税務署　源泉所得税担当☎0143-22-4151

自賠責保険 共済の有効期限は切れていませんか？

自賠責保険・共済は、万一の自動車事故の基本的な対人賠償を目的として、原動機付自転車を含むすべての自動車に加入が義務づけられており（自動車損害賠償保険法）自賠責保険・共済なしでの運行は法令違反ですのでご注意ください。

四輪車ももちろんですが、特に、車検制度のない250cc以下のバイク（原動機付自転車・軽二輪自動車）は、有効期限切れ、かけ忘れにご注意を。

なお、自賠責制度の詳しい内容は http://www.jibai.jp でご覧になれます。

ネットでどこでも e-Tax

■国税の申告 納税はe-Taxが便利です！

e-Tax（国税電子申告・納税システム）は、国税に関する各種手続（①所得税、法人税、消費税、酒税及び印紙税の申告②インターネットバンキングなどを利用した全税目の納税③申請・届出など）が自宅やオフィスからインターネットなどを通じて行うことができ、税務署などに何度も出かける必要がなくなります。

■e-Taxを利用して所得税の申告をすると…

①HPからカンタン申告

国税庁ホームページの「確定申告書等作成コーナー」から直接電子申告ができます。

②最高5千円の税額控除

平成20年分の所得税の確定申告の提出を本人の電子署名及び電子証明書を付して、申告期限内にe-Taxを利用して行うと、所得税から最高5千円の控除を受けることができます。

（平成19年分の確定申告で本控除の適用を受けた方は受けられません）

③添付書類を提出省略

医療費の領収書や源泉徴収票などは、書類の記載内容を入力して送信することにより、その提出又は提示を省略することができます（確定申告期限から3年間、書類の提出又は指示を求められることがあります。）

④還付金がスピーディー

心からおくやみ申しあげます

最愛の家族を亡くされご冥福を心からお祈り申しあげます。

ご遺族の上に限りない加護と、故人のみたまが安らかにお眠りくださることをお祈り申し上げます。

故萱場アサヨさん
■7月28日死去
■89歳■遺族は恵一さん■虻3区

故篠原利信さん
■8月14日死去
■84歳■遺族は政美さん■入1区

故柴田鉄郎さん
■8月20日死去
■78歳■遺族はヒサ子さん■青2区

e-Taxで申告された還付申告は早期処理しています（3週間程度に短縮）。

■e-Taxには電子証明書を付した住民基本台帳カード（住基カード）が必要です。

住基カード及び電子証明書は洞爺湖町住民課で発行しています。

■用意するもの

印鑑、運転免許証など写真付の本人確認できる公的証明書。手数料が千円かかります。（住基カード交付発行手数料5百円、電子証明書発行手数料5百円）

■問合せ

室蘭税務署　税務広報広聴官
☎0143-22-4151

げんき館ペトトルの臨時休館について

メルトタワー21の熱分解カーボン搬送系機器整備により、蒸気供給が停止するため、げんき館ペトトルが次の期間休館となります。

■休館期間　11月13日（木）～11月18日（火）　6日間

ヒグマによる事故防止のために

9月13日（土）～10月31日（金）は『ヒグマ注意特別月間』です　野山に出かけることが多くなる季節になりました。山菜取りレジャー、釣りなど楽しみにされている方々も多いことと思いますが、北海道の野山は「ヒグマの生息地」でもあります。ヒトとヒグマ、双方にとっての不幸な事故などが起こらないように注意しましょう。

二科会写真部北海道支部第24回西胆振会洞爺湖展

■日　時　10月21日（火）～11月10日（月）

■場　所　伊達信用金庫洞爺温泉支店ギャラリー

■担当者　秋田　和彦
☎75-2629

寄　付

善意のご寄附ありがとうございます。

●町への寄附物品

▼小林　邦夫さん（室蘭市）3万円

●社会福祉協議会へ

▼岡崎百合子さん（虻田区）10万円

〈寄附物品〉

▼虻田郵便局

平成20年度　自然ふれあい行事
（火山マイスター連携講座）

「火口を探検！火山の恵みを体験しよう!!」

98年前の噴火により出来た四十三山（よそみやま）。その噴火の足跡でもある"火口"や火山の恵み"温泉"の源（井戸）を見ながらゆっくり歩いてみませんか？その後、2000年の噴火によって出来た火口や、金比羅火口災害遺構を見学します。

■日　時　11月9日（日）
9：00集合（洞爺湖ビジターセンター駐車場・時間厳守）～15：30頃解散予定

■講　師　宇井忠英（北大名誉教授）／洞爺湖温泉利用協同組合

■対　象　小学4年生以上（四十三山は登山道を歩きます。午前・午後ともに歩きを含む長い行程です。ご承知おきください。）

■定　員　25名（先着順）

■その他　長袖・長ズボンなど歩きやすい服装で、防寒着も必要。昼食持参。

■申込み　洞爺湖自然保護官事務所
☎73－2600（土日祝は休み）

■主　催　環境省北海道地方環境事務所

町税等の滞納を減らすため、「タイヤロック（車輪止め）」を導入します

洞爺湖町は、平成20年９月から町税などの滞納を減らすため、「タイヤロック（車輪止め）」を導入しました。

自動車、オートバイを所有している、町税や国民健康保険税等の滞納者に対して差押予告書を発し、その後も納税されない場合は、タイヤロックを使って自動車などの差押えを行います。

タイヤロックによる滞納処分は、差押えた自動車が使用できなくなることで、滞納者に自主的に納税してもらうことが目的です。

＜注意事項＞

タイヤロックは、できるだけドライバーの目に付く場所に装着します。タイヤロックを毀損・破損した場合は、 地方税法第168条（滞納処分に関する罪）、刑法第96条（封印等破棄）、刑法第252（横領）などの法律により処罰されることがあります。

担当：税務財政課　☎74－3003

10月「さわやか」の行事予定

<「さわやか」トレーニングルーム一般開放>
火・木・土曜日
午後 1時～午後8時30分
日曜日　午前10時～午後5時30分

<洞爺ふれ愛センタートレーニングルーム一般開放>
月～金曜日
午前8時45分～午後5時30分

※但し両施設とも祝祭日は除きます。原則的に中学生以下はご利用になれません。

行事予定			
日程	名称	時間	会場
10月10日(金) 17日(金) 21日(火) 28日(火) 31日(金)	洞爺地区健康相談	午前10時～12時	洞爺総合支所
10月10日(金)	献血	回覧をご覧ください	虻田地区
10月10日(金) 31日(金)	保育所開放	午前10時～11時30分	本町保育所
10月17日(金)	親子ふれあい遊び	午前10時～11時30分	健康福祉センター
10月24日(金)	保育所開放	午前10時～11時30分	洞爺保育所

健康診断・予防接種			
日程	名称	時間	会場
10月30日(木)	乳児健診	受付 午後1時～1時30分	健康福祉センター

11月の予定

◆献血/11月4日(火)(洞爺地区)
◆女性ミニドック/11月5日(水)(洞爺地区)・11日(火)(虻田地区)
◆特定・胃・大腸・前立腺・肝炎・エキノコックス症検診/11月6日(木)(洞爺地区)・12日(水)・13日(木)(虻田地区)
◆洞爺地区健康相談/11月7日(金)・14日(金)・18日(火)・21日(金)・25日(火)・28日(金)(洞爺総合支所)
◆保育所開放/11月7日(金)・14日(金)・28日(金)(本町保育所)
◆乳児検診/11月20日(木)(さわやか)
◆親子ふれあい遊び/11月21日(金)(さわやか)

■連絡先　洞爺湖町健康福祉センター
☎76－4006　(健康指導係)

今月のワンショット

クオーターマラソン大会で、
チームメンバーを応援する児童ら

人口と世帯の動き

(平成20年8月31日現在)

		月対比
男……	4,990人	(△ 6)
女……	5,679人	(1)
計……	10,609人	(△ 5)
世帯……	5,241世帯	(9)

東奔西走

10月3日から5日まで、洞爺湖文化センターで、全国エコツーリズム大会iN洞爺湖が開かれました。

簡単にいうと、学者や旅行会社、観光業者、一般市民などが集まり、単なる見世物的観光ではなく、地域そのものを観光としてどういかしていくのかという事が話し合われた大会でした。

サミット後の町のあり方を模索する当町にとっては、うってつけのもので、私自身もいろいろと共鳴したり、考えさせられました。

詳しい内容は11月号で紹介しますが、この中で、地域の良さを地域の人にどう理解してもらうのかという発言があり、広報・広聴の担う仕事の重要性を再認識させられました。

（H．O）

■発行・編集：洞爺湖町企画防災課広報統計係　〒049-5692 洞爺湖町栄町58番地
☎0142－74－3004　FAX0142－74－2121
■ホームページアドレス／http://www.town.toyako.hokkaido.jp